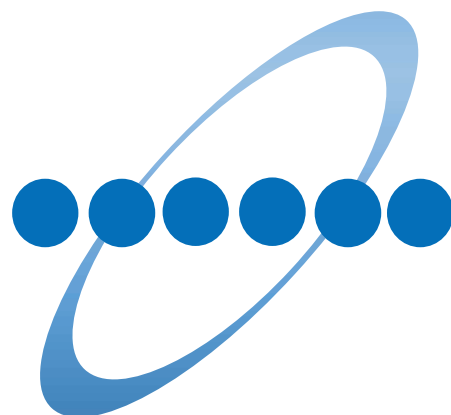


基本理念～目指すべき人間像～

学ぶ意欲にあふれ、  
心豊かでたくましく  
夢に向かって羽ばたく子どもたち

郷土への愛着と誇りを持ち、  
高い志を掲げ、  
日本や高知の未来を切り拓く人材



## 第2期 教育等の振興に関する施策の大綱



県では、教育等の振興に関する基本理念、基本目標、それらを実現するための総合的な施策を定めた「第2期教育等の振興に関する施策の大綱」を令和2年3月に策定しました。

大綱の計画期間：令和2年度から令和5年度（4年間）



高知県

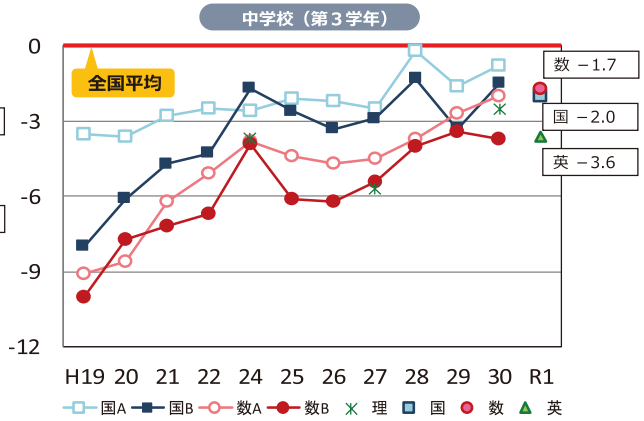
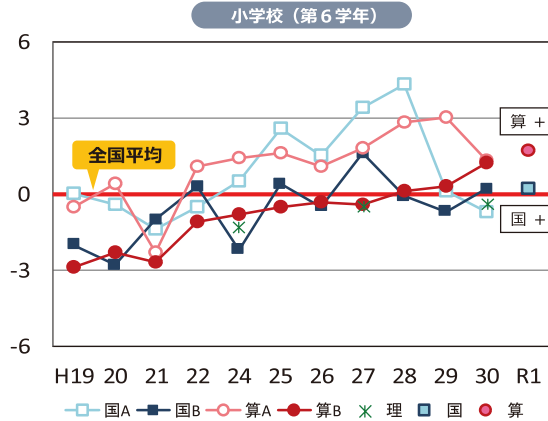
11月1日は高知県教育の日「志・とさ学びの日」です

# 高知県の教育の現状（知）

## 知 児童生徒の学力の状況＜小・中学校＞

- 小学校は、近年、国語の知識・技能の定着に伸び悩みが見られるものの、令和元年度調査では引き続き全国上位に位置しています。
- 中学校は、改善傾向を維持し全国平均まであと一歩という状況ですが、英語については全国平均との差がやや大きくなっています。

### ■ 全国学力・学習状況調査結果 ◇ 本県と全国の平均正答率の差（教科、問題別）



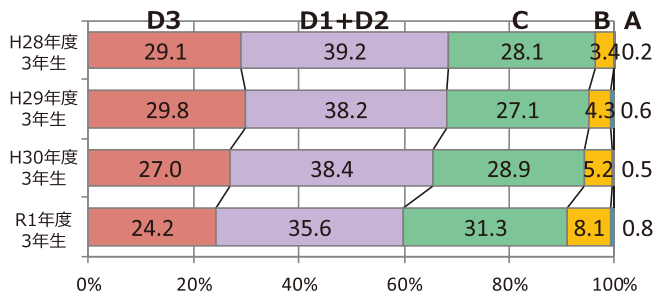
※平成22・24年度は抽出調査、平成23年度は東日本大震災の影響により全国調査は未実施

※令和元年度は、A問題(主として「知識」に関する問題)とB問題(主として「活用」に関する問題)を一体的に問う調査に変更

## 知 生徒の学力・進路の状況＜高等学校＞

- 令和元年度の学力定着把握検査結果では、3年生のD3層の生徒の割合は約24%となり、前年度から大きく減少しています。
- 進路未定で卒業する生徒の割合は減少傾向にあり、平成25年度の11%から平成30年度は5.5%と半減しています。

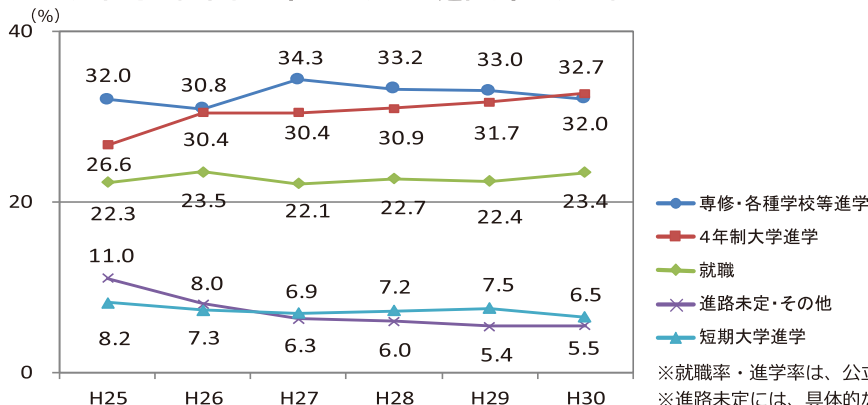
### ■ 学力定着把握検査（3年生4月の調査結果）



※グラフは進学に重点を置く学校を除く県立高等学校30校で実施した学力定着把握検査Ⅰ（学習到達ゾーンの最高値はA）の結果

学習到達ゾーン	進路選択肢	
	進学	就職
S	難関大合格レベル	上場企業などの大手の就職筆記試験や公務員試験に対応できるレベル
A	国立大合格レベル	
B	公立大学等合格レベル	
C	私大・短大・専門学校の一般入試に対応可能なレベル	就職筆記試験における平均的評価レベル
D	上級学校に進学することはできるが、授業についていけず、苦勞する学生が多い	就職試験に必要な最低限のラインはクリアしているが、仕事をする上で支障が出ることが多い（D1・D2） 筆記試験が課される企業では不合格になることが多い（D3）

### ■ 公立高等学校卒業生（全日・定時・通信制）の進路状況



※就職率・進学率は、公立高校卒業生全体に占める割合

※進路未定には、具体的な進学・就職先が未定、パート・アルバイト等含む



## 徳

### 児童生徒の意識や態度、生徒指導上の諸課題の状況

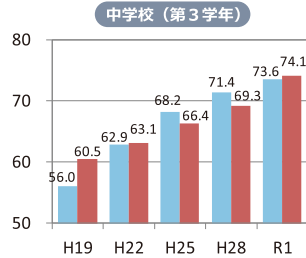
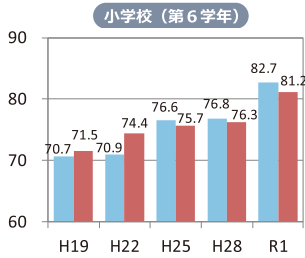
- 自己肯定感や向上心、規範意識については、平成19年度から肯定的な回答の割合が小・中学校ともに増加しています。
- 生徒指導上の諸課題については、中途退学率は減少傾向にあります。不登校児童生徒数の増加など、厳しい状況が続いています。

#### ■全国学力・学習状況調査結果 児童・生徒質問紙調査結果抜粋

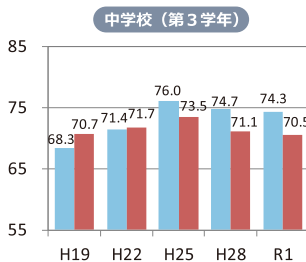
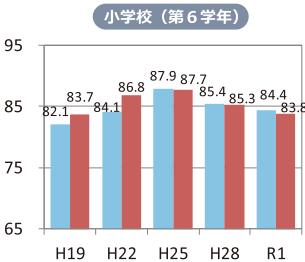
※各質問に対し肯定的な回答を行った児童生徒の割合(%)

■高知県 ■全国

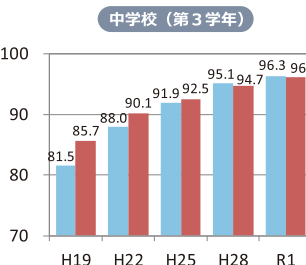
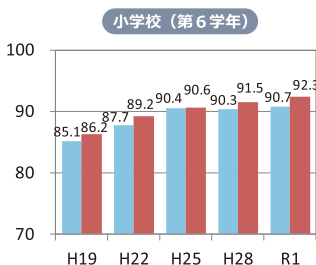
#### ◇自分にはよいところがある



#### ◇将来の夢や目標を持っている



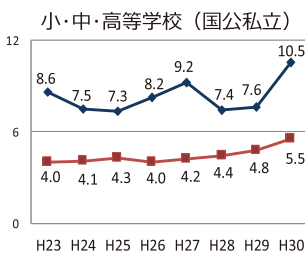
#### ◇学校のきまり（規則）を守っている



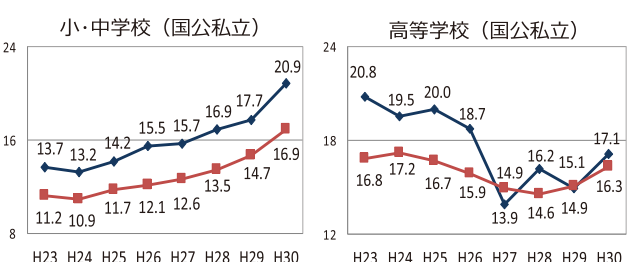
#### ■児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

■高知 ■全国

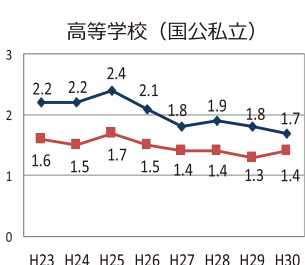
#### ◇暴力行為 1,000人あたりの発件件数



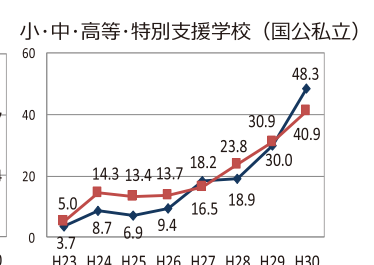
#### ◇不登校 1,000人あたりの不登校児童生徒数



#### ◇中途退学 数値は%



#### ◇いじめ 1,000人あたりの認知件数



## 体

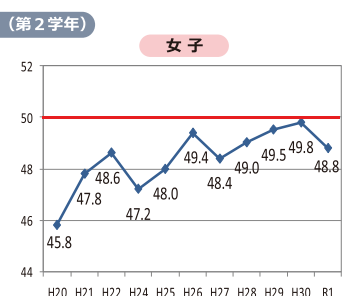
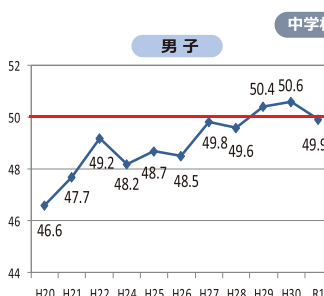
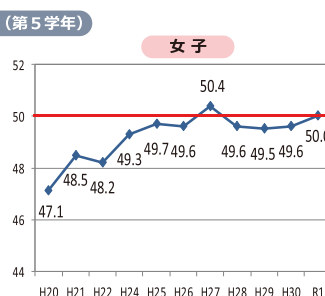
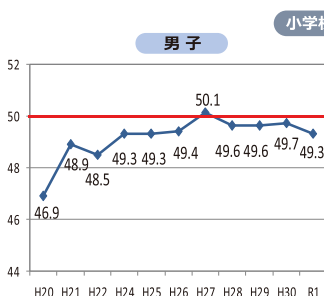
### 児童生徒の体力・運動能力の状況

- 平成20年度の調査結果では小・中学校、男女ともに全国最低水準にありましたが、その後は改善傾向が見られます。
- 近年は小・中学校、男女ともにほぼ全国水準に到達しましたが、継続的に全国平均を上回るまでには至っていません。

#### ■全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

##### ◇体力合計点（8種目の実技の合計点）の推移

※平成23年度は東日本大震災の影響により全国調査は未実施  
※数値はT得点（全国平均=50）



# 基本理念（目指すべき人間像）の実現に向けた施策の体系図

## 基本理念

学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく子どもたち

郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人材

## 子どもの成長

### 知・徳・体の調和のとれた生きる力

#### 知の分野

知識・技能  
思考力・判断力・表現力  
学びに向かう力

#### 徳の分野

自己肯定感・規範意識  
他者と協働する力

#### 体の分野

健やかな体力  
基本的な生活習慣

### 6つの基本方針の実現に向けた施策群

#### I チーム学校の推進

I-1 チーム学校の基盤となる組織力の強化

I-2 チーム学校の推進による教育の質の向上

#### II 厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実

II-1 多様な課題を抱える子どもへの支援の充実

II-2 特別支援教育の充実

#### III デジタル社会に向けた教育の推進

III-1 先端技術の活用による学びの個別最適化

III-2 創造性を育む教育の充実

#### IV 地域との連携・協働

IV-1 中山間地域をはじめとする各地域の教育の振興

IV-2 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

#### V 就学前教育の充実

V-1 就学前の教育・保育の質の向上

V-2 親育ち支援の充実

#### VI 生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保

VI-1 生涯にわたって学び地域社会に生かす環境づくり

VI-2 私立学校の振興

VI-3 大学の魅力向上

VI-4 文化芸術の振興と文化財の保存・活用

VI-5 スポーツの振興

VI-6 児童生徒等の安全の確保

### 6つの基本方針に関わる横断的な取組

1 不登校への総合的な対応

2 学校における働き方改革の推進

## 6つの基本方針

## 基本方針 I

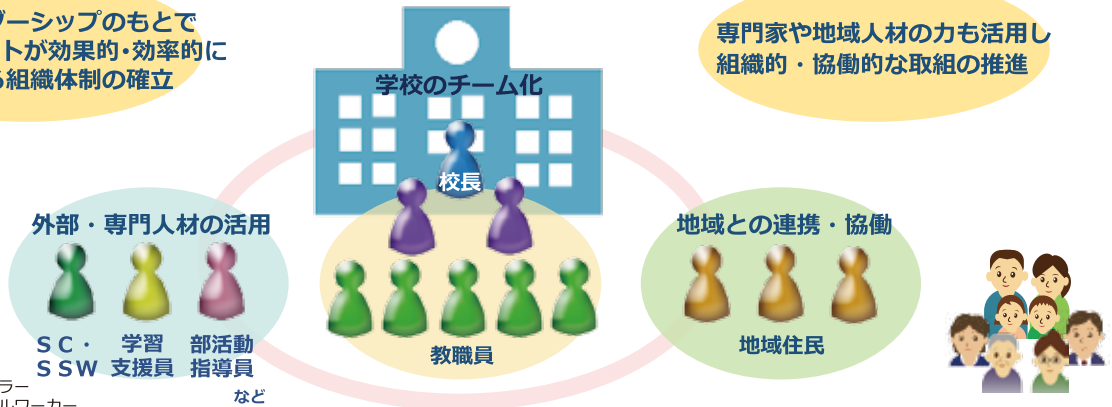
### チーム学校の推進

- 学校の組織力を高めながら、教員同士がチームを組んで主体的に学び合うことにより組織的に授業力の向上や生徒指導の充実を図ります。
- 外部の専門家や地域の人材の力も活用して、学校の目標の実現や課題の解決を図ります。

#### 「チーム学校」の体制の強化

校長のリーダーシップのもとで  
組織マネジメントが効果的・効率的に  
推進される組織体制の確立

専門家や地域人材の力も活用し  
組織的・協働的な取組の推進



SC : スクールカウンセラー  
SW : スクールソーシャルワーカー

## 基本方針 II

### 厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実

- 全ての子どもたちが安心して学び、夢と希望を持ち続けて育つことができるよう、相談支援体制の充実など、厳しい環境にある子どもへの支援を充実させます。
- 発達障害を含めた全ての障害のある子どもたちの自立と社会参加に向けて、多様な教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図ります。

#### 就学前から高等学校まで切れ目のない支援の実施

■ 放課後等における  
学習の場の充実

■ 心の教育センターの相談  
支援体制の充実・強化



▲放課後等学習支援員による支援

■ 障害の状態や教育的ニーズに応じた指導・  
支援の充実

- ・ 教職員の専門性・指導力の向上
- ・ 通級による指導・支援の充実（高等学校）
- ・ 組織的な指導・支援体制の充実 など



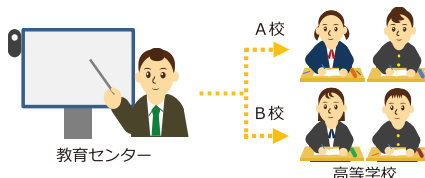
## 基本方針 III

### デジタル社会に向けた教育の推進

- 先端技術を有効に活用し、学習機会の地域間格差の解消のほか、個々の課題の解決や強みを伸ばす最適な学習指導を実現します。
- 急速に進むデジタル社会に対応し、学んだ技術と創造性を発揮して社会で活躍できる力を育みます。

■ ICTやAI等の先端技術の活用

- ・ 遠隔教育システムを活用した全ての小規模高等学校に対する授業や補習等の配信 など



■ プログラミング教育の推進



▲ハードウェア教材を使った学習

基本方針  
**IV**

**地域との連携・協働**

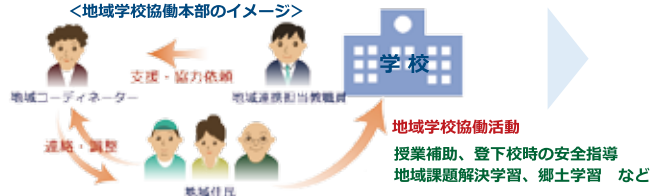


- 行政・学校・地域の連携・協働により、各地域の特色を生かした教育の振興に向けた取組を推進します。
- 学校・家庭・地域が一体となって、地域全体で子どもたちを支え、見守り、育てる仕組みを構築するとともに、家庭の教育力の向上に向けた取組の充実を図ります。

■ 中山間地域における多様な教育機会の確保

- ・ 高等学校の魅力化に向けた取組の推進
- ・ 遠隔教育システムを活用した授業や補習等の配信 など

■ 地域全体で子どもを見守り育てる取組の推進



民生・児童委員等の参画による厳しい環境にある子どもたちの見守り体制を強化した「高知県版地域学校協働本部」へと発展

基本方針  
**V**

**就学前教育の充実**

- 全ての保育所・幼稚園等において、専門的で高度な知見に基づく質の高い教育・保育を受けることができる環境づくりを進めます。
- 乳幼児期における、よりよい親子関係の構築を図るため、親の子育て力を高めるための「親育ち支援」の取組の充実を図ります。

■ 保育所保育指針・幼稚園教育要領等に沿った指導方法の徹底

- ・ 幼保支援アドバイザー等による訪問指導や研修等を通じたガイドライン、園評価の手引きの活用促進、園内研修の充実 など



基本方針  
**VI**

**生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保**

- 生涯学習・社会教育の推進、多様なニーズに対応した教育機会の提供など誰もが生涯にわたって学び続けられる環境やスポーツ等に親しめる環境の整備を推進します。
- 自然災害や事故、犯罪等から子どもたちの命を守り抜くため、学校等における安全教育等の充実を図るとともに、安全・安心で快適な教育環境の整備を推進します。



■ オートピア高知図書館を核とした県民の読書環境・情報環境の充実

オートピア▶



■ 計画的な文化財の保存・活用の促進

高知城▶



■ 地域活性化の核となる大学づくりの推進

地域と大学が学び合う教育▶  
(高知県立大学「域学共生」の取組)



■ 防災を中心とした安全教育・安全管理の充実

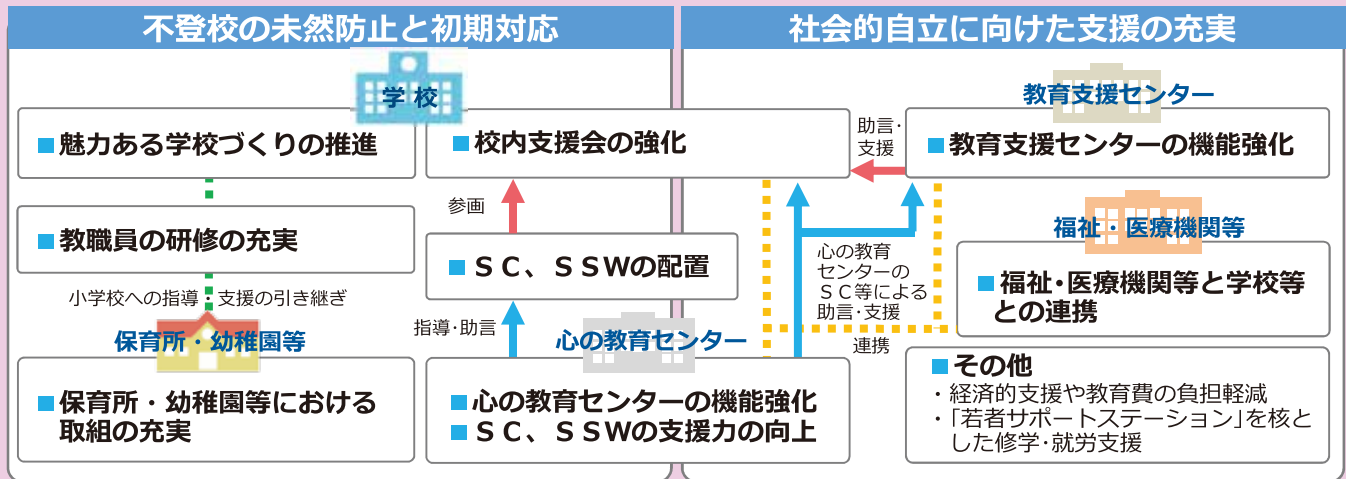
高知県高校生津波サミット▶



## 2つの横断的取組

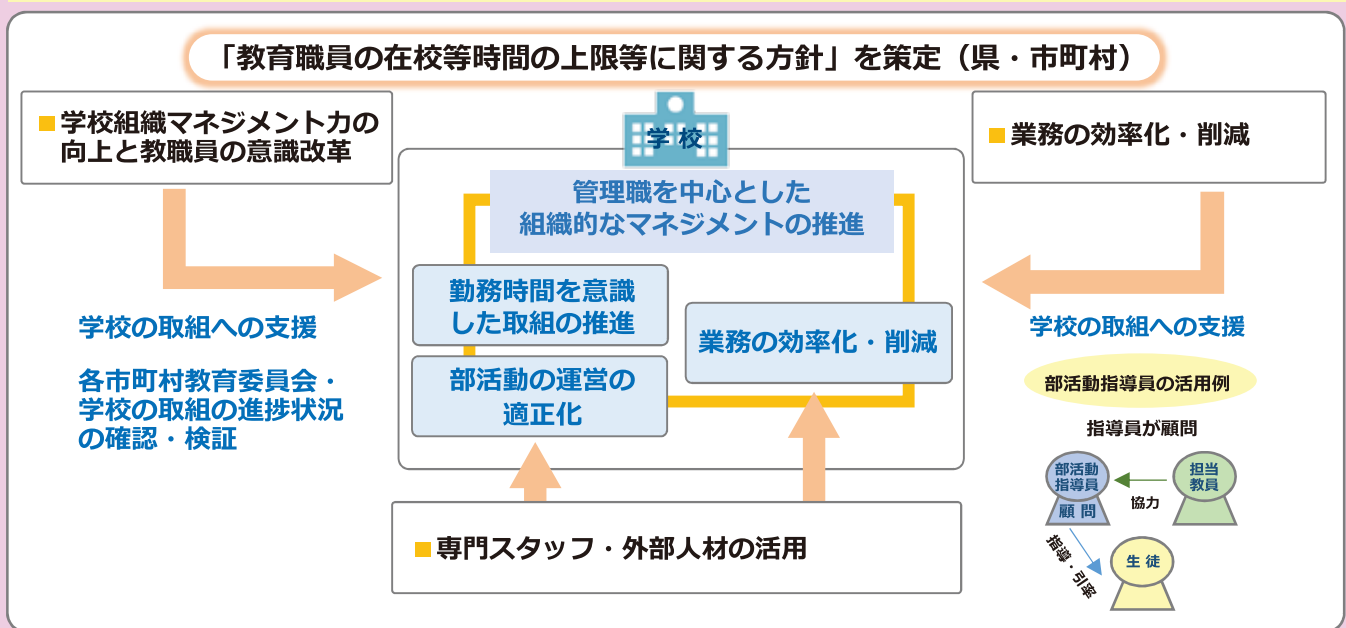
### 横断的取組 1 不登校への総合的な対応

- 不登校の未然防止と早期発見・早期対応を徹底するため、校内支援会の取組の充実など、組織的な対応を強化します。
- 不登校児童生徒への抜かりのない適切な支援を行えるよう、学校、教育支援センター、心の教育センターの連携を強化し、関係機関等を含めた重層的な支援体制を構築します。



### 横断的取組 2 学校における働き方改革の推進

- 教員の肉体的、精神的な負担を軽減し、日々の生活の質を向上させます。
- 教員が子どもと向き合う時間を確保し、限られた時間の中で最大の教育効果を発揮できるよう、市町村教育委員会や学校等と連携し、業務の効率化・削減や外部人材の活用など、働き方改革に向けた取組を推進します。



基本理念の実現に向けて 6 つの基本方針と 2 つの横断的取組に沿って施策を推進します。

# 基本目標 (令和5年度末までに以下の目標を達成できるよう施策を推進)



子どもたちが社会に出て自らの夢や志を実現していくための基礎となる、基礎的・基本的な知識・技能やこれらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力、生涯にわたって学び続ける意欲を育みます。

## <測定指標>

### ①小・中学校

- 全国学力・学習状況調査において、
    - ・小学校の学力は全国上位を維持し、更に上位を目指す
    - ・中学校の学力は全国平均以上に引き上げる
    - ・小・中学校ともに、全ての評価の観点で正答率を全国平均以上とする
- ▶H31 (R元) 年度全国学力・学習状況調査結果 (数値は全国平均正答率との差)  
小学校: 国 +0.2 算 +1.7 中学校: 国 -2.0 数 -1.7

### ②高等学校

- 高校2年生の1月の学力定着把握検査におけるD3層の生徒の割合を10%以下とする
- ▶R元年度学力定着把握検査結果 (3年生 4月): 24.2% \*  
\* 学習内容が十分定着しておらず、進学や就職の際に困難が生じることが予想される生徒の割合
- 高等学校卒業者のうち進路未定で卒業する生徒の割合を3%以下とする
- ▶H30年度卒業生に占める進路未定者の割合: 5.5%



社会の中で多様な人々と互いに尊重し合い、協働し、社会に参画しながら人としてよりよく生きていくための基礎となる、他者への思いやりや規範意識、公共の精神などの豊かな人間性・道徳性・社会性を育みます。

## <測定指標>

- 児童生徒質問紙調査における道徳性等 (自尊感情、夢や志、思いやり、規範意識、公共の精神など) に関する項目の肯定的回答の割合を向上させる
- ▶H31 (R元) 年度全国学力・学習状況調査結果 (肯定的な回答をした割合 ( ) は全国平均との差)  
「自分には、よいところがあると思う」 小学校 82.7% (+1.5) 中学校 73.6% (-0.5)  
「将来の夢や目標を持っている」 小学校 84.4% (+0.6) 中学校 74.3% (+3.8)  
「学校のきまり (規則) を守っている」 小学校 90.7% (-1.6) 中学校 96.3% (+0.1)
- 生徒指導上の諸課題 (不登校、中途退学) の状況を全国平均まで改善させる
- ▶H30年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸課題に関する調査結果  
・1,000人あたり不登校児童生徒数: 小中20.9人(全国16.9人)、高校17.1人(全国16.3人) ・中途退学率: 1.7%(全国1.4%)

※不登校については、「横断的取組1 不登校への総合的な対応」の指標として、「1,000人あたりの新規不登校児童生徒数」と、「90日以上欠席している不登校児童生徒のうち、学校内外の関係機関等の相談や支援を受けている児童生徒の割合」を設定



生涯にわたってたくましく生き抜いていくための基礎となる、体力や健康的な生活習慣を身につけさせます。

## <測定指標>

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、
    - ・小・中学校の体力合計点は継続的に全国平均を上回る
- ▶R元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果(数値はT得点(全国平均=50))  
小学校: 男子49.3 女子50.0 中学校: 男子49.9 女子48.8
- 総合評価<sup>\*</sup>でDE群の児童生徒の割合を過去4年間の平均値から3ポイント以上減少させる
- ▶過去4年間の平均値: H28~R元年度における高知県のDE群の割合の平均値  
小学校: 男子32% 女子24% 中学校: 男子29% 女子14%
- \* 総合評価: 体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価

- 「第2期教育等の振興に関する施策の大綱」の全体版は <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111601/2017051600125.html> からご覧いただけます。
- 大綱を踏まえて教育委員会が策定した「第3期高知県教育振興基本計画」は <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/2020032700035.html> からご覧いただけます。



高知県 総務部 政策企画課  
〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2-20  
TEL:088-823-9603 FAX:088-823-9267  
E-mail:111601@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会事務局 教育政策課  
〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7-52  
TEL:088-821-4731 FAX:088-821-4558  
E-mail:310101@ken.pref.kochi.lg.jp



高知県は持続可能な開発目標 (SDGs) に向けて取り組んでいます。